

越えられない山はたがひ

～山梨の山岳地域の現状と課題～

山梨県は南アルプス、富士山、八ヶ岳など、世界屈指のアルパインフィールドに囲まれた自然資源の宝庫です。私たちはこの山々から多大な恩恵を受けていますが、一方で温暖化や森林の荒廃、過疎化など様々な課題も抱えています。本シンポジウムでは、山を熟知し、山を愛する4名の方から、山の美しさや楽しさとともに、山梨の山岳地域の現状と課題を解説していただき、その「山」を乗り越えていくためのヒントを教授していただきます。

開催日 / 2017 **12月17日(日)** 9:30～12:00(9:00より受付開始)
[受付]9:00～9:30 / [開会]9:30～9:35

会場 / 山梨県立図書館 多目的ホール

参加無料
申込不要

(定員100名、先着順)

講演 / 9:35～ 「南アルプスのユニークな形成史と多様な自然」
10:00 輿水達司(山梨県立大学特任教授)

10:05～ 「富士山と私」
10:30 小岩井大輔(富士山写真家)

10:35～ 「世界につながる山梨の山々」
11:00 横山勝丘(アルパインクライマー)

11:05～ 「シカが越えられる山、ヒトが超えられない山」
11:30 長池卓男(山梨県森林総合研究所)

質疑:11:30～11:55 / 閉会:11:55～12:00

問い合わせ先

山梨大学山岳科学特別教育プログラム

・岩田智也(生命環境学部)

Tel. 055-220-8339 ✉ tiwata@yamanashi.ac.jp

・宮崎淳一(教育学部)

Tel. 055-220-8149 ✉ miyazaki@yamanashi.ac.jp

主催: 山梨大学

共催: 筑波大学・信州大学・静岡大学・日本山岳アカデミア(JALPS)

山梨の山岳地域の現状と課題、そして その「山」を乗り越えていくためのヒントとは。

講演要旨

輿水達司 [山梨県立大学特任教授] 講演内容:「南アルプスのユニークな形成史と多様な自然」

19世紀後半にナウマンによって命名されたフォッサ・マグナは、八ヶ岳山麓から南アルプスを望む機会に着想されたもので、日本列島形成史上重要な役割を果たしてきた。このフォッサ・マグナ西縁の糸魚川―静岡構造線から立ち上がる南アルプスの理解は、20世紀後半以降における地質学の進歩によって、その形成がユニークであることのみならず、南アルプスの生態系解明にも、寄与してきている。専門は地質学、現在は山梨県立大学特任教授。



小岩井大輔 [富士山写真家]

講演内容:「富士山と私」

20歳の冬に精進湖からみた富士山の姿に感動し、写真を始める。愛車のアメリカンバイクを早々に売り払い、一眼レフカメラを手にし、週末を利用し埼玉から富士へと足を運ぶ。自分らしい作品を追い求め、富士と真剣に向き合い、徹夜明けでも毎週末富士の麓で車中生活をして撮影に明け暮れる。勤務先の事情により退職を余儀なくされ、富士山頂上の山小屋に務め始める。山小屋での仕事の合間に撮影を行い、山と溪谷社より写真「Mt.FUJ13776富士山頂の世界」を出版。



横山勝丘 [アルパインクライマー]

講演内容:「世界につながる山梨の山々」

信州大学理学部に入学すると同時に信州大学山岳会に入会。年間200日以上は山に入る。学生時代に米国ヨセミテのエル・キャピタン、ヨーロッパアルプス、冬壁、各地の岩場の開拓を山岳会のメンバーとともに経験する。アラスカ、アンデス、ヒマラヤ、パタゴニアなどに足を運ぶ。それと並行して、北米やヨーロッパのフリークライミングツアー、辺境の地での岩場開拓にも精を出す。2011年にはローガン南東壁初登攀に成功し、第19回ピオレドール賞を受賞した。現在は山梨県北杜市に住居を構え、瑞牆山を中心に活動を行っている。



長池卓男 [山梨県森林総合研究所]

講演内容:「シカが越えられる山、ヒトが越えられない山」

山梨県の山岳環境に対する最も深刻な脅威は何かと聞かれたら、私は「ニホンジカ」と答えるだろう。私は、山梨県森林総合研究所に1999年に就職して以来、生物多様性を考慮した生態的な森林管理の研究に主に携わり、県内の多くの森林や山岳を見てきた。現在、ニホンジカの影響が見られない森林や山岳は、ほんのごく一部の限られた場所しかない、と言っても過言ではない。「シカ問題」に対処するために何が必要なのかを一緒に考えたい。



山岳科学公開シンポジウム

越えられない山はなし

12/17(日)

参加無料・申込不要
(定員100名、先着順)

アクセス

会場 **山梨県立図書館多目的ホール**

〒400-0024 山梨県甲府市北口2丁目8-1



電車でお越しの方

JR中央本線および身延線で甲府駅下車、
北口のペDESTリアンデッキ(歩行者用専用道)を利用して徒歩3分



お車でお越しの方

中央自動車道「甲府・昭和IC」より国道20号線、昭和通り、平和通りを經由、
舞鶴通りの北側(5km、15分)

主催:山梨大学

共催:筑波大学・信州大学・静岡大学・
日本山岳アカデミア(JALPS)

山梨大学・筑波大学・信州大学・静岡大学の4大学が連携して、
日本初の山岳科学を学ぶことに特化した大学院修士課程を
開設しています。

本プログラムは、山岳地域を取り巻く環境問題の解決や山岳
生態系の持続的管理に対応できる人材を育成します。

詳しくは以下のアドレスへアクセスいただきご覧下さい。

<http://www.ccn.yamanashi.ac.jp/~sangaku/HP/index.html>